

授業コード / Code	科 目 名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j30104	生活科学	野中 洋子	1年次・前期	講義・2単位	選択必修(卒業)

授業の概要 / Course Outline
家庭生活の中の人間と人間の関係や、衣、食、住を含めた生活環境が人間に与える影響を追究し、「家」だけでなく、地域や社会におけるより快適な人間生活の創造を目指す。また、生活と人間を取り巻く自然環境との調和をどう図っていくかを追求していく。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
1. 社会保障をはじめとする生活経営の知識を身につける。	A-①、C-②
2. 栄養のバランスの良い食生活を営むための知識及び実践する力を育む。	A-②、B-②
3. 被服材料及び被服管理を科学的に理解し、実践することができる。	B-②、A-①
4. 快適で安全な住まい及び防災について話し合い共生の道を探る。	D-①、B-①

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	0%	
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	100%	毎回の課題提出とミニテストにより評価する。

教科書 / Textbooks
山本直成 他『生活科学』(第6版)(オーム社)

参考書 / Reference Books
授業中に紹介する。

予習・復習 / Preparation・Review
予習:事前に指示された関連ページを読む。復習:配布又は配信された回答例を見て、確認する。 予習・復習の時間は90分程度。

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
課題提出時に適宜前回のフィードバックを行う。

特記事項 / Special Note
【実務家教員】高等学校家庭科教諭の経験をもとに、衣食住の生活環境が人間に与える影響について講義する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション Ⅰ 生活経営 生活を支える社会保障制度
	1. 1人の人間として自立するための家計管理 — 給与明細表の見方, 25歳の家計簿を考える
02	2. 社会保険と社会福祉(1)
	日本の社会保障制度のしくみ
03	3. 社会保険と社会福祉(2)
	社会保険の事例を通して実生活への関わりを学ぶ
04	4. 社会保険と社会福祉(3)
	最後のセーフティネット「生活保護を活用する」
05	5. 安定した生活を営むための知識
	求人票の見方。労働者を守る法律
06	6. 社会保障の展望
	福祉先進国と日本の社会保障・社会福祉
07	Ⅱ 食生活の科学
	1. 消費エネルギーと摂取エネルギー — 日本人の食事摂取基準とBMI
08	2. 「和食」日本の自然と食文化
	日本型食生活のすすめと食事のマナー
09	3. 食品衛生:食中毒について
	いろいろな食中毒について知り、その対処法を理解する。
10	4. 食品添加物
	日常生活で摂取している食品添加物について知る。
11	Ⅲ 被服の科学
	1. 洗剤と洗浄剤 — 洗剤と洗浄剤の種類と特徴について理解する。
12	2. 被服材料と被服
	被服材料の種類と性質。新たな被服材料と衣服
13	Ⅳ 住まいの科学
	1 住まいと防災① — 住まいのバリアフリーとユニバーサルデザイン
14	2 住まいと防災②
	幼い命を守る防災への備え:避難計画と避難訓練。
15	3 これからの住宅
	気候・風土にあった住まい。環境共生住宅